

海外派遣プログラム説明会

海外派遣プログラムについて

東京大学大学院法学政治学研究科では、2008年度から「海外派遣プログラム」を実施し、国際競争力ある法律家の育成を目指して海外のロー・ファームや国際機関にインターン・トレイニーとして大学院生等を派遣してきました。

派遣生は、総合法政専攻博士課程に在籍中の学生および法科大学院生（2020年3月卒業見込者）から募集します。派遣期間は2020年5月中旬以降（司法試験終了後）から同年9月頃までの間の約3週間～約2ヶ月で、派遣先はハーグ国際私法会議やUNCITRALといった国際機関や、海外の国際的ロー・ファーム（N.Y., パリ, ブリュッセル, ソウル他）などです。2019年度海外派遣プログラム参加者による報告書を法科大学院教育支援室で公開していますので、ご参考になさってください。渡航費用・滞在費は主にビジネスロー・比較法政研究センターが負担しますが、一部自己負担の可能性もあります。

2020年度海外派遣プログラムの説明会を下記のとおり開催しますので、ご関心のある方はぜひご出席ください。事前申し込みは不要です。



日時： 11月14日（木曜日）17：30～
場所： 法学政治学研究棟（ガラス棟）
101 教室

問い合わせ：ビジネスロー・比較法政研究センター

blc@j.u-tokyo.ac.jp